

TDCソフト、インフォマティカ・ジャパンと「INFORM パートナープログラム」を締結

～データ統合基盤案件への取り組みを強化～

TDCソフト株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：谷上 俊二、以下、「TDCソフト」）は、インフォマティカ・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：吉田 浩生、以下、「インフォマティカ」）が総合的な販売支援を提供する「INFORM パートナープログラム」へ参加する契約を、インフォマティカと締結いたしました。

TDCソフトは、インフォマティカの提供する最新ソリューションを活用した、データ統合基盤案件への取り組みを強化します。

【本件のポイント】

- ・TDCソフトは、営業やトレーニングを始めとした、総合的な販売支援をインフォマティカが提供するパートナー向けプログラム「INFORM パートナープログラム」に参加
- ・IoT、ビッグデータなどで高まるデータ統合基盤需要に対応
- ・長年にわたる大規模 DWH 構築実績を活かし、統合データ基盤構築から運用保守までトータルサポート

近年、各種アプリケーションのデータを統合するデータ統合基盤の需要は、IoT、ビッグデータ活用などと相まって、非常に高まりを見せております。

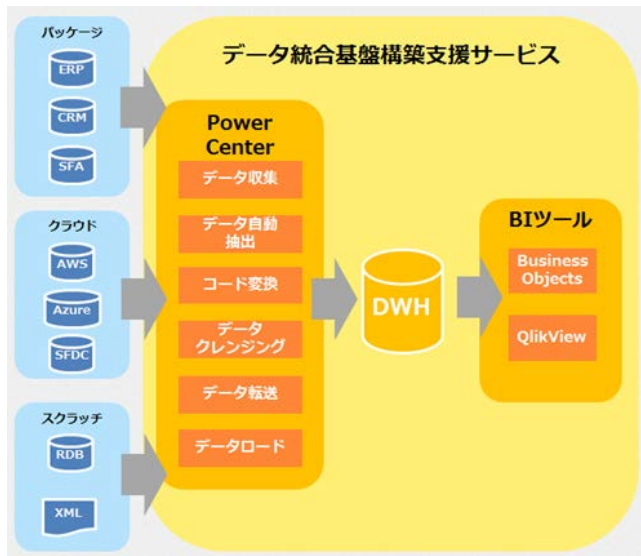
TDCソフトは長年に渡る、大規模 DWH(データウェアハウス)構築実績に加え、BI（ビジネスインテリジェンス）ツールを使った分析レポート開発など統合データ基盤の構築から運用保守までトータルでサービス提供いたします。

またクラウド間でのデータ連携、クラウドとオンプレミスのデータ連携を短期間で実装する、「Informatica Cloud」の導入サービスの取り扱いも行います。

【TDCソフトがご提供する3つのメリット】

- ・金融業界における大規模なデータウェアハウス構築の豊富な実績
- ・ETLによるデータ抽出からBIツールによるデータ活用までトータルでサポート
- ・製品導入から運用までワンストップサービスを提供

【サポート範囲イメージ】



【サービスサイト URL】

<https://www.tdc.co.jp/solutions/service/bi-dwh/powercenter/>

■ インフォマティカ・ジャパン株式会社について

インフォマティカは、エンタープライズクラウドデータ管理をリードする唯一の企業であり、データ主導型のデジタルトランスフォーメーションを推進しています。企業がデータの力を引き出すことにより、俊敏性の向上、新たな成長機会の獲得、新しいソリューションの開発を実現するための洞察を通じて、インテリジェントに市場へ破壊的イノベーションをもたらし、ビジネスをリードできるよう支援します。インフォマティカは、エンタープライズ向けクラウドデータ管理ソリューションにおける信頼性の高いリーディングカンパニーであり、世界 7,000 社以上の企業がそのソリューションを利用しています。インフォマティカに関する詳細は、インフォマティカ・ジャパン株式会社（代表：03-6403-7600）までお問い合わせいただくか、Web サイト www.informatica.com/jp/ をご覧ください。

【インフォマティカ公式ソーシャルメディア】

Twitter：<https://twitter.com/informaticajpn>、Facebook：<https://www.facebook.com/Infajapan/>

ブログ：<http://blogs.informatica.com/jp/>

■ TDC ソフト株式会社について

代表者 代表取締役社長 谷上 俊二
創業 1962年（昭和37年）10月16日
上場市場 東京証券取引所 市場第一部（証券コード 4687）
資本金 9億7,040万円（2017年4月現在）
所在地 東京都渋谷区代々木 3-22-7 新宿文化クイントビル

■ 本リリースおよび製品に関するお問い合わせ先

TDC ソフト株式会社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-22-7 新宿文化クイントビル 8F
03-6730-8131 tdcsoft_salesplanning@tdc.co.jp
マーケティング部 担当：大西、藤本